

県民だより

第50号

●1992年9月22日発行 ●編集・発行/栃木県企画部広報課 〒320宇都宮市埜田1丁目1番20号 ☎0286・23・2158 ●県人口/1,961,738人/男977,494人/女984,244人●世帯数598,730世帯(1992年8月1日現在)

海に宿り 海に集い 海に学ぶ

栃木県 とちぎ海浜自然の家



地球の丸さを感じさせる屋上展望台。2階は太平洋を真東に臨む多目的空間「メイン広場」になっています。



船の広場のシンボル「大竜丸」。漁船として昨年10月まで使われていたものです。魚群探知機やレーダーを実際に動かしてシミュレーションすることができます。



はだしのまま「海の道」を歩いて砂浜に出られます。



ロッジ、キャンプ場には、野外調理場も設置されています。



開所式テープカットに臨む渡辺知事(中央)ら

去る7月31日に私たち栃木県民の夢を乗せてオープンした『とちぎ海浜自然の家』は、開所以来すでに数多くの方々にご利用いただき、順調に航海を進めております。

ご案内のとおり、この施設は“とちぎの海のふるさと”として、栃木県民の皆さまに、四季を通し、「海」という大自然にふれながらの生活体験や学習体験などをする機会と場を提供するために整備いたしました。

「海とのふれあい」をテーマとした多様な活動メニューを持つこの施設は、海をもたない本県の子どものための「海の分教場」として、また、県民の生涯学習施設として、十分にお役に立てることと確信しております。

この『とちぎ海浜自然の家』が、今後より一層県民の皆さまに広く愛され、親しまれる施設になりますよう、ご支援・ご指導をお願い申し上げます。

栃木県知事 渡辺 文雄



こんな利用ができます

宿泊による利用

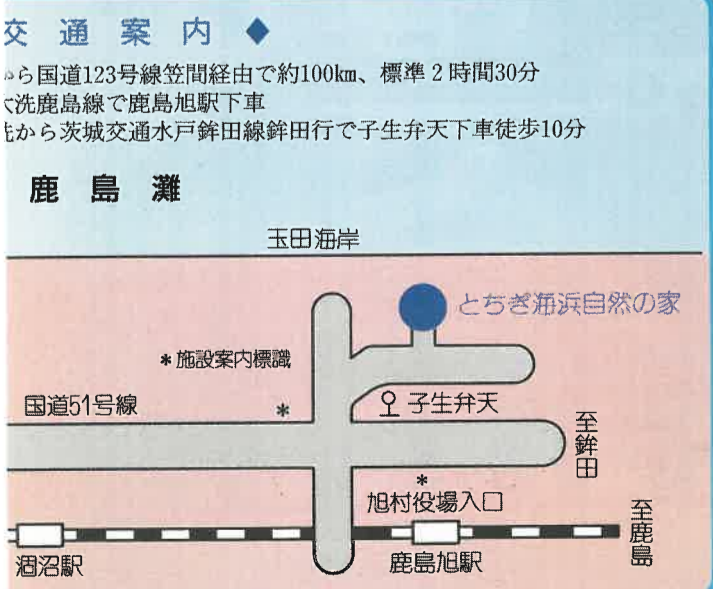
- ・学校による集団宿泊学習の場としての利用
- ・社会教育関係団体等、グループ・サークルの宿泊活動の場としての利用
- ・施設が開催する「主催事業」への個人や家族による参加

日帰りによる利用

- ・学校やグループ・サークル等の活動の場としての学習・体育施設の利用
- ・個人や家族による「海の展示館」の観覧



400人収容の生活館宿泊室。寝室にはすべて大人用のベッドが備えられています。



学習館

学習館には講演や集団学習に200人が利用できる大学習室や、40人程度が利用できる4つの学習室、海の図書館、実習室、視聴覚室などがあります。



とちぎの花

世界に羽ばたく「栃木のりんどう」



秋の山々に可憐な花を咲かせる「りんどう」は、日本原産の花として古くから庶民に親しまれてきました。

本県での栽培面積は約22ヘクタールで、ピンク色の「那須の乙女」や「もも子」を始めとして、白色や紫色などの品種を中心に年間約260万本のりんどうが生産されています。

この「栃木のりんどう」は、現在オランダで開催されている花のオリンピック「フロリアード'92」に本県花きの代表のひとつとして9月4日～16日まで出展参加し、世界の多くの方々から大変な好評を博しました。

▶ 県首都圏農業課 (☎0286-23-2328)

とちぎ県を知る

一統計から見た栃木県一

栃木県の経済を支えているもの、それはどんな産業なのでしょう。

本県は東京圏に位置していることから、産業でもその特性を活かし、様々な分野で幅広く活動しています。農業県であると思われがちですが、県内産業の総生産額の構成比からみると、第二次産業主体の工業県なのです。

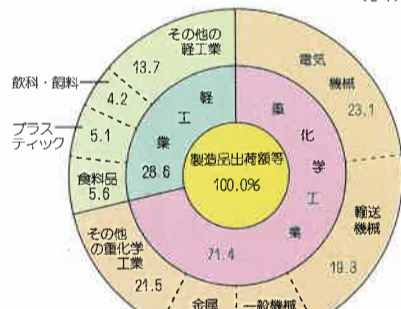
それでは製造業というのは、どのような業種を言うのでしょうか。一例をあげてみますと、食品、繊維、出版・印刷、石油製品、一般機械や電気機械器具、輸送用機械器具(自動車等)、楽器やレコード製造業などがあります。

それでは、本県における主な製造業にはどのようなものがあるのでしょうか。

図1は平成2年の製造品出荷額等について、産業別に構成比を表したものです。

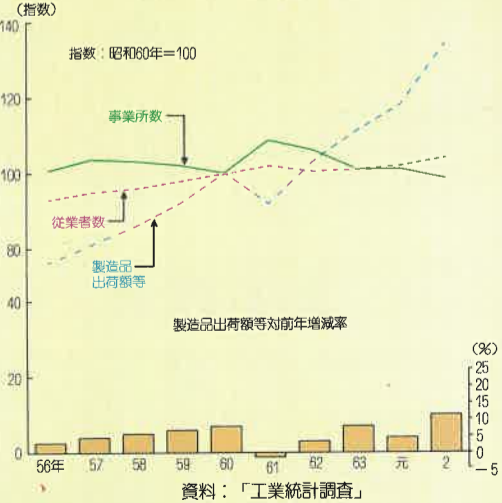
最も割合の高いものが電気機械産業、次に輸送機械産業となっています。この理由として、付加価値が高いこと、高度経済成長期からの積極的な工場誘致が実を結び、各地に電気や自動車関係の工場が数多く作られたことがあげられます。

図1 製造品出荷額等の構成比 (2年)



資料:「工業統計調査」

図2 栃木県工業の推移



これらのことから、製造業の動きが本県の経済を左右させていると言えます。

※ 製造品出荷額等 = 製造品出荷額 + 加工賃収入額 + 修理料収入額

▶ 統計に関する御相談は「統計資料室」(県庁本館2階北側 ☎0286-23-2255)へ。

図2は製造業の4人以上の事業所における事業所数、従業員数及び製造品出荷額等の伸びと、製造品出荷額等の前年との増減率を表したものです。この表から製造品出荷額等が62年以降順調に伸びていることがわかります。

また、全国的に見ると、4人以上の事業所の製造品出荷額等は、平成元年は約7兆3千億円、平成2年は約8兆2千億円、常に上位を占めています。



海の展示館

海の自然・産業・文化などが展示された海の展示館。映像によるクイズや海に関する体験などもできます。



屋内プール

地下1階には25m・6コースの屋内温水プール、スポーツ館には1,000㎡のステージ付きアリーナやプレイルームがあります。

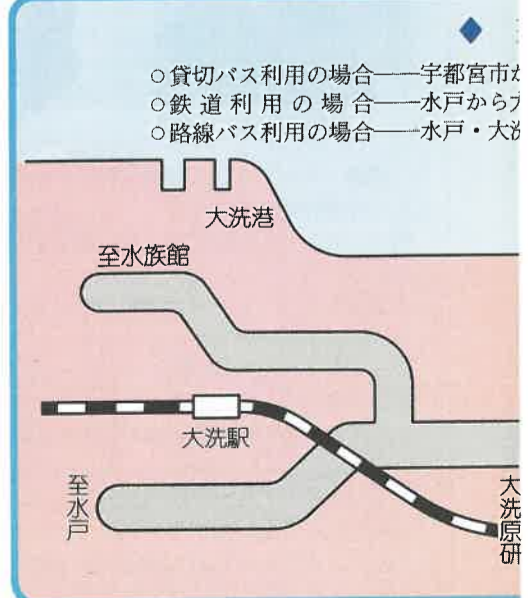
宿泊室

問合せ・申込み先

〒311-14 茨城県鹿嶋郡旭村玉田336-2
 栃木県立とちぎ海浜自然の家
 ☎011-777-4004 FAX011-777-4008

事前にとちぎ海浜自然の家へ電話または直接来所の上、利用期日等をご相談ください。
 (小学校による利用については、別に連絡します。)

利用申込みの方法



情報スクランブル

県庁のあて先
〒320 宇都宮市埴田1-1-20

催し

県立博物館三二企画展 「室町期の水墨画」

本県に関わりのある室町期の水墨画を展示します。

- ▶期間 10/4(日)まで開催中
(※毎週月曜日・祝日の翌日は休館)
- ▶時間 9:30~17:00(入館は16:30まで)
- ▶入館料 一般200円、大学・高校生100円、小・中学生50円
- ▶問合せ 県立博物館 (☎0286-34-1312)

県子ども総合科学館 「第5回動くおもちゃ作品展」

- ▶期間 10/4(日)まで開催中
(※毎週月曜日、第4木曜日、祝日の翌日は休館)
- ▶時間 9:30~16:30(入館は16:00まで)
- ▶入館料 大人500円、子ども200円
- ▶問合せ 県子ども総合科学館 (☎0286-59-5555)

県営公園「緑の相談所」の催し

- ▶中央公園緑の相談所 (☎0286-36-7621)
9/27(日)~10/4(日)
「栃木の植物写真展」
- ▶井頭公園緑の相談所 (☎0285-82-4475)
9/27(日)まで開催中
「世界の公園フォトの旅」
- ▶那須野が原公園緑の相談所 (☎0287-36-1220)
9/30(水)~10/4(日)
「街の緑 あなたは何を感じますか」



県総合文化センター文化事業案内

- ▶こまつ座公演「人間合格」
11/2(月) 18:30~
S4,000円 A3,000円 B2,000円
- ▶クリスマス・コンサート
12/25(金) 18:30~
全席指定 3,000円
- ▶二期会ミュージカル散歩道「サウンド・オブ・ミュージック」ハイライト
1/31(日) 16:00~
S4,000円 A3,000円 B2,000円
- ▶問合せ 県総合文化センター (☎0286-43-1010)

'92とちぎ住宅フェア —ゆたかな暮らしと ゆとりある住まい— 「ふれあうところ、やさしい住まい」

- ▶期日 10/2(金)~4(日)
- ▶時間 10:00~17:00(最終日は16:00まで)
- ▶会場 マロニエプラザ(宇都宮市)
- ▶内容
 - ・住宅に関連した資材・設備等製品と、「ふれあうところ、やさしい住まい」モデルルームとアイデア提案パネル等の展示
 - ・建築・税金・融資等に関する無料相談
 - ・上棟式、親子木工教室、生活用品リサイクル教室
 - ・お楽しみ抽選会、苗木・牛乳等無料配布
 - ・花木・野菜等の即売 他
- ▶問合せ 県住宅課 (☎0286-23-2487)

ふるさとマロニエフェア'92 「ふるさととは たからもの」

- ▶期日 10/23(金)~25(日)
- ▶時間 10:00~17:00
- ▶会場 マロニエプラザ(宇都宮市)
- ▶内容
 - ・県内49市町村の特産物の展示、即売、観光・伝統文化等の紹介
 - ・郷土芸能、ミニコンサート
 - ・むらづくり大朝市 他
- ▶問合せ 県観光課 (☎0286-23-3305)

案内

潜在看護力再開発講習会

看護に関連する資格を持ちながら業務についていない方に、最近の知識と基本的技術の復習をしていただき、職場復帰を容易にするための講習会を開催します。

会場及び開催日	申込み
会 場：県立県南高等看護専門学校 (栃木市大塚町1258-4) 実習病院：小山市市民病院 (小山市若木町1-1-5) 開催日：10/12(月)~16(金) (5日間)	9/28(月)まで
会 場：県立衛生福祉大学校 (宇都宮市陽南4-2-1) 実習病院：済生会宇都宮病院 (宇都宮市中央本町4-7) 開催日：11/16(月)~20(金) (5日間)	11/2(月)まで
会 場：県立衛生福祉大学校 (宇都宮市陽南4-2-1) 実習病院：厚生連塩谷病院 (矢板市鹿島町11-54) 開催日：11/24(水)~28(日) (5日間)	11/10(水)まで

- ▶受講料 無料
- ▶申込み 県看護協会ナースバンク (☎0286-25-3831)



腎臓提供登録にご協力ください ~10月は「腎移植推進の月」です~

(栃木県腎臓バンクが平成4年4月に設立されました。)

県内には「腎不全」のため、人工腎臓による透析を受けている方が約2,000人もおり、年々増加しています。

その唯一の根本的治療は腎臓移植です。「愛と健康の贈りもの」として、献腎にご協力をお願いします。

献腎登録の申込書は、各市町村、県民センター、保健所などに用意してあります。

- ▶問合せ 県健康対策課 (☎0286-23-3095)

就業構造基本調査にご協力を!

10月1日現在で実施されるこの調査は、就業の実態を把握して、雇用対策など行政の基礎資料となる統計を作るために、法律に基づき全国規模で行われるものです。

県内では、約8,100世帯が統計的に選ばれ、9月下旬に知事から任命された調査員がお伺いします。秘密は完全に守られますので、どうぞご協力ください。

- ▶問合せ 県統計課 (☎0286-23-2246)

栃木県庁小山庁舎が完成

小山市内の次の県事務所が入居することになりました。

- 小山保健所 10/1(木) 既設事務所の電話番号は今までと変わりません。
- 小山労政事務所 10/1(木) 住 所：小山市犬塚428-1
- 小山農業改良普及所 10/5(月) (栃の葉会館、勤労青少年ホーム西隣)
- 県南蚕業指導所 10/6(火) 交通機関：関東バス 高岳線
- 栃木土木事務所小山詰所 10/2(金) 日東電気前下車徒歩5分
- 小山出張相談室(新設) 10/1(木) 東武バス 結城線
- 谷島精機前下車徒歩5分

県庁東側・県営埴田駐車場が10月31日(土)をもって廃止になります

その後に新築される立体駐車場は、平成6年10月オープンを日途に建設準備を進めています。工事期間中はご迷惑をおかけ致しますが、ご協力をお願いします。

- ▶問合せ 県管財課 (☎0286-23-2189)

県のシンボル紹介

(県鳥・オオルリ)



昭和39年1月17日告示



県鳥・オオルリは、県民に野生鳥類を理解してもらい愛護の精神を高めるとともに、明るい話題を提供するため、県鳥獣審議会の答申により選ばれました。

ウグイス、コマドリとともに日本三大鳴鳥の一つで、とてもよい声でさえずります。5月頃南方から渡ってきて、10月初め頃まで日光、塩原、那須等の渓谷に多く住んでいます。雄は美しい瑠璃色で姿もよく、栃木県を代表する鳥としての各条件を備えています。

6月15日の「栃木県民の日」のマスコットとして昭和61年に登場した「ルリちゃん」もすっかりおなじみで、子どもたちの人気者になっています。

県政テレビ番組「ウィークリー栃木」

毎週木曜日午前8時30分~8時45分 テレビ東京12チャンネル

県内各地のホットな話題を私たちがレポートします。
ヨロシクネ~!!



MINAMI



高松しげお



相馬 宏美

番組に対するご意見・ご希望・身近な情報等をお寄せ下さい。

あなたの声を県政に

- 県政についてのご意見・ご要望・日常生活でお困りのことなど、お気軽にご相談ください。

- 県が発行する報告書やパンフレットを展示、ご希望の方にはおわけしています。是非ご利用ください。

- 中央県民センター ☎0286-23-3765
- 県南県民センター ☎0282-24-5665
- 県北県民センター ☎0287-23-1555
- 上都賀県民相談室 ☎0289-64-9419
- 芳賀県民相談室 ☎0285-82-5888
- 安蘇県民相談室 ☎0283-24-2603
- 足利県民相談室 ☎0284-42-9700
- 小山出張相談室 ☎0285-22-9164
- 塩谷県民相談室 ☎0287-43-2142
- 南那須県民相談室 ☎0287-83-1555

県政ラジオ番組(栃木放送)

- 県民の窓
毎週日曜日~金曜日
午後0時15分~0時30分
- 県庁ダイアリー
毎週月曜日~土曜日
午前8時42分~8時47分
- 県政アラカルト
「知事さんこんにちは」
毎月第3日曜日
午前9時15分~9時45分



文字放送

- 毎日午前6時~午後12時 1チャンネル(550#)
- NHK総合テレビの電波に多重し、県からのお知らせ、生活情報を常時放映しています。
- 文字放送を見るには…
文字放送受信機能を組み込んだ文字放送内蔵型テレビか、文字放送専用アダプターが必要です。くわしくは、お近くの電気屋さんでおたずねください。

